

# 内藤幸男と座間の未来を考える会

## 市政ドリル 第43号



責任感

郷土愛

情熱



座間市の市政を一緒に考えましょう！

### 問1

新年度から市が所有する公共施設等の建物管理業務を委託するために導入する事業とは？

①包括施設管理業務委託

②公共建物管理業務委託

③公共施設メンテナンス管理委託

### 問2

令和6年度4つの小学校がプールの授業を市内民間プールを活用して実施します。栗原小学校・さがみ野小学校・相武台東小学校ともう1校はどちらでしょうか？

①入谷小学校

②座間小学校

③旭小学校

④立野台小学校

⑤東原小学校

## 保育士確保緊急対策給付金の廃止、理解できない 令和6年度一般会計予算に対し附帯決議を提出

令和6年度一般会計予算が確定しました。しかし今回の予算編成では、いくつか課題もあり、「附帯決議」として議会では条件をつけさせていただきました。

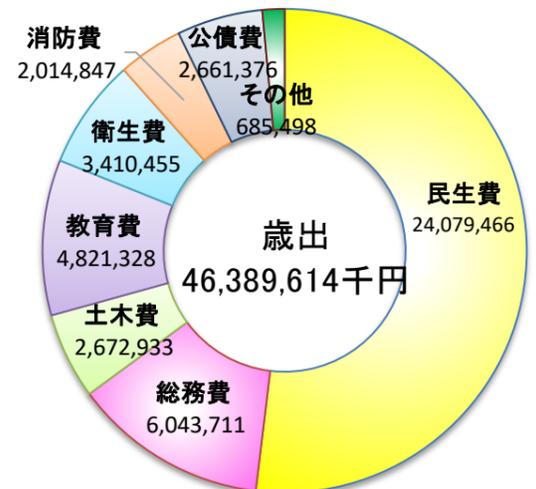
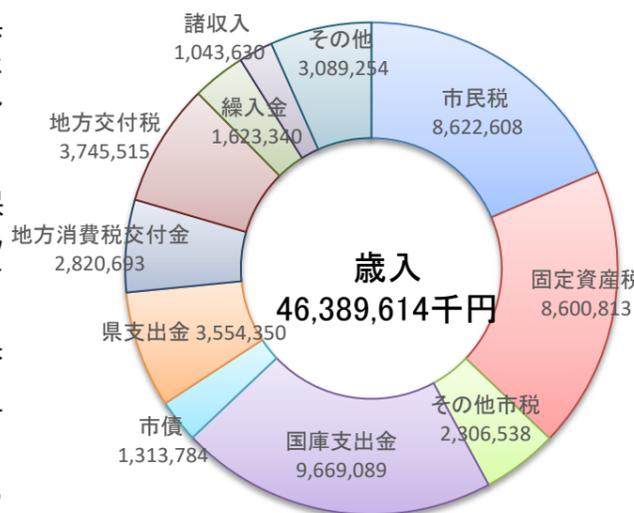
中でも、保育所子ども・子育て支援事業における「保育士確保緊急対策給付金事業」の廃止については、令和5年度に、保育士を確保するため、市長が肝いりで行った事業であり、当時は「待機児童解消に一定の目途がつくまでの間実施する」旨の発言をされていたものの、「あくまでも臨時の給付金であった」と廃止を簡単に決めました。本市の待機児童数は4年連続で県内ワーストと不名誉な結果となっており、待機児童を減らすためには、受け皿となる保育所の定員数増はもちろん、受け入れるための体制づくりに必要な保育士の確保こそ急務です。

今定例会では、当局から「厚木市が新年度保育士確保に伴う給付を増額し、年額50万円を給付するため、来年度以降に保育士の流出が十分に考えられる」と懸念も示されました。そんな中で、さらに追い打ちとなるような保育士確保緊急対策給付金事業の廃止については到底理解できるものではないため、保育士確保緊急対策給付金事業の継続、拡充など、抜本的な保育所子ども・子育て支援事業の見直しを強く求めました。

その他、新年度から始まる「包括施設管理業務委託」に伴う市内事業者の健全経営やキャリア等の育成および、インセンティブ確保の要求や、第五次座間市総合計画の行政評価に対する内部評価の実施を求めています。

### 予算案の概要

一般会計 463億8961万円 前年比4.3%	+	特別会計 262億5536万円 前年比1.4%	+	公営企業会計 77億1932万円 前年比2.9%	=	総計 803億6431万円 前年比3.2%
-------------------------------	---	-------------------------------	---	--------------------------------	---	-----------------------------



確かな一歩の積み重ねで座間市の未来へつなぐ。

答え 問1 ①、問2 ②

# 内藤幸男と座間の未来を考える会

☎090-6107-3467

✉zama@naito-yukio.com

〒252-0028 座間市入谷東3-8-23



内藤幸男

検索

討議資料

自民党

# 令和6年度、政策ごとの主な新規・拡充事業

## 政策Ⅰ 共に学び、健やかに育つまちづくり

### ・保育業務支援システム導入事業費 【2,206万円】

市立保育園に保育業務支援システムを導入するための予算措置です。登校園や連絡事項等の情報伝達を電子化することにより、保護者の利便性を向上させるとともに、保育士の負担軽減を目的にしています。

### ・児童ホーム運営事業費【2億4,777万円】

相武台東小学校通学校区域に待機用児童ホームを新規に開設します。

### ・民間保育所整備助成事業費【7,755万円】

相模が丘地区に新規の認可保育所を整備します。

### ・教育相談事業費【1,758万円】

不登校児童・生徒の居場所づくりを進めます。

### ・次世代育成支援相談事業費【1,630万円】

1歳未満の乳児を養育している世帯、ヤングケアラーのいる世帯などについて、家事を支援することで孤立や負担の軽減を目指します。支援の内容は、食事の準備・後片付け・衣類の洗濯・居室の掃除・生活必需品の買い物などです。

### ・小学校各種行事等活動事業費【1,302万円】

座間小学校・栗原小学校・相武台東小学校・さがみ野小学校の水泳指導について、民間施設を活用して実施します。近年は、気温や天候などの影響から屋外市立プールでは、各学校で計画していた指導実施回数が出ていない状況があったということです。民間の屋内プールを活用することで、天候や気温に左右されずにプールの授業が行えるようになります。

## 政策Ⅱ 地域の魅力を高め、にぎわいのあるまちづくり

### ・コミュニティセンター大規模改修事業費 【1億5,477万円】

相武台コミュニティセンターの改修工事、立野台コミュニティセンターの改修設計を行います。

## 政策Ⅲ 安全・安心で環境にやさしいまちづくり

### ・地下水保全基本計画推進事業費【1,121万円】

地下水保全基本計画の改定作業を行うための措置。

### ・リユース・リサイクル推進事業費 【2億5,762万円】

資源物として収集した廃ペットボトルのベール化(圧縮して結束材で梱包し、俵状にする)を委託で実施します。

### ・県央東部消防指令業務共同運用事業費 【5,129万円】

気象観測装置を更新します。

### ・ゼロカーボン推進補助事業費【1,409万円】

省エネ、再エネ設備の導入を促進するため、電気自動車購入及び太陽光発電システムの補助金を交付します。

## 政策Ⅳ 健康に暮らせるまちづくり

### ・広域救急医療事業費【1億7,843万円】

二次救急医療機関のコメディカル体制の強化に係る委託内容を追加します。令和6年度以降は、働き方改革に伴い医師の時間外労働の上限規制が適用され、その負担軽減を図るために、従来の医師業務の一部をコメディカルへ移管することが推進されています。負担増が見込まれるコメディカル体制を強化するため、輪番の日数に応じた委託単価を増額することで、医師の負担軽減を図るとともに、医療従事者個々の専門性を生かした医療水準のアップが期待され、安定した医療体制の継続を目指します。

## 政策Ⅵ 緑あふれる快適なまちづくり

### ・公園等管理運営費【2億7,184万円】

スカイグリーンパーク・大阪台公園に指定管理者制度を導入します。

### ・座間南林間線道路改良事業費 【2億2,008万円】

事業認可取得に向けた調査、設計及び関係機関との協議を進めます。

### ・コミュニティバス運行事業費 【1億3,301万円】

バスロケーションシステムと乗降客カウントシステムを導入するための予算措置です。遅延や現在地の把握に必要不可欠な「バスの運行状況」に加えて、乗降客の多い路線で見られる混雑による乗り残しの不安解消に資する混雑状況をリアルタイムで把握できるように改善されます。

### ・道路台帳整備事業費【1億1,817万円】

窓口に限定していた道路台帳情報のデジタル化を促進し、インターネット上で公開できるようにします。

### ・空き家等対策事業費【445万円】

空き家所有者の特定、相続人との交渉等の業務を委託します。

## 政策Ⅶ 持続可能な行財政運営

### ・ファシリティマネジメント推進事業費 【8億539万円】

座間市の学校や公共施設などの建物運営管理業務を委託するため、「包括施設管理業務委託」を開始します。受託者は日本管財株式会社で、市内事業者への優先発注を条件とすることで、直接的に市内事業者の受注機会を創出し、さらに契約後は発注状況等を市が随時確認することで市内事業者への不利益が生じないよう取り組みます。また、座間市公共施設再整備計画も見直します。

### ・デジタルトランスフォーメーション推進事業費 【821万円】

インターネットやスマートフォンを使えないことによる、情報格差が生じないよう、デジタルバйд対策を継続して行います。また、市役所窓口にて、専用のタブレットを用いることで、本人情報や申請内容の手書きを不要とするスマート窓口の設置に向けて取り組みます。



# ここ最近の活動報告



## 防災科学技術研究所でISUT(情報集約支援チーム)の活動について学ぶ

ISUTは、情報の「収集・集約」「地図化」「共有」を実行するチームで、復旧にかかる時間を、情報の力で短縮することを目的に活動されており、能登半島地震においても活躍されています。  
 防災クロスビューの情報更新やISUTSITEを更新し、生活支援場所や自衛隊生活支援(給水・入浴・食事)場所、各都道府県にどういった団体がどれだけ入っているかなどが分かる情報をMAPに落とし込んで可視化し、国や県、地方自治体などに情報共有をされています。



## 市内中心地に人を集めて賑わいをつくる、つくばまちなかデザイン(株)の取り組みについて視察



「日本初の無電柱化条例の制定に関わったスーパー公務員」として知られる、小林遼平さんが取り組んでいる「つくばまちなかデザイン」について話を伺いました。  
 市内中心地の公共空間を活用したオープンカフェやイベント、働く人を支援する場所づくり、マンションと公園の一体開発コンサルティング業務、パーソナルモビリティシェアリング、公園を活用したカヌー体験やバーベキュー体験、青空ピアノ、移動図書館、地域通貨によるまちづくりなど、中心地に賑わいを創出するため、さまざまな事業に取り組まれていました。

## 東海市で「不登校児童生徒への支援について」情報交換

愛知県東海市で「適応指導教室ほっと東海」の視察をさせていただきました。児童生徒の居場所づくりやソーシャルワーカーとケースワーカー、心の相談員が連携したサポート体制づくりなど、全国的に問題となる不登校の対策を着実に取り組まれていました。東海市と座間市は、人口や小中学校の数、児童生徒数が同規模で、不登校児童生徒についても似たような傾向であり、一方的に話を聞くだけでなく、情報交換を行いながら有意義な時間を過ごせました。



## 栃木市で、歴史的風致維持向上計画や空き家対策について研修

栃木市は古くから政治経済の中心地や交通の要衝として、多くの歴史的な建造物が残る都市です。  
 平成31年3月に歴史的風致維持向上計画を策定し、歴史、文化、風土を活かしたまちづくりを行っています。また、空き家の取り組みは、国のモデル事業となっており、自治会と連携した空き家の早期発見活用事業や農業委員会と連携した農地付き空き家登録、空き家バンクリフォーム補助などに取り組み、空き家件数を5年間で267戸減少させているとのことでした。



1 皆様からの要望に誠実に応えます	2 教育・医療・福祉分野でのICT(情報通信技術)の活用を推進します	3 災害に強いまちづくりを推進します	4 地域の新たな魅力を創出します	5 通学路の安全対策を進めます	6 地域特性を活かした英語教育を推進します
7 パパ・ママが安心できる子育て環境を整備します	8 多様化社会に合った地域コミュニティの再生を目指します	ZAMA CITY FOR THE FUTURE NAITO YUKIO POLICY <b>GOALS 16</b> ~座間市の未来へ~ 内藤幸男 16の目標		9 協働のまちづくりを推進します	10 空き家のデータ収集と有効活用を進めます
11 ふれあいと活力ある健康長寿社会づくりを推進します	12 歴史・文化を活用したシティプロモーションを提案します	13 座間駅前の活性化に力を入れます	14 障がい者が自立できる支援策を推進します	15 国内友好交流都市との連携強化を目指します	16 目標実現のためあらゆる発言機会を活かします

### プロフィール

生まれ：昭和58年1月22日  
 出身校：産業能率大学経営学部卒(地域環境論：まちづくりゼミ)  
 職歴：前々職) IT系ベンチャー企業コンサルティング営業管理職 / 前職) (株)タウンニュース社記者  
 その他：座間市消防団団員(第1分団第1部)  
 関東若手議員の会会長  
 財政研究会地方議員連盟発起人  
 子どもの事故予防地方議員連盟  
 <今期の議員役職>  
 自民党・いさま 幹事長  
 民生教育常任委員会 委員長  
 ICT推進検討委員会 委員長

皆さまの**身近な議員**として、**地域の要望に誠実に応え、地域に恩返し**をしていきます!



後援会へのご加入も随時募集しております。ご要望なども気軽にご相談ください。  
 お電話090・6107・3467もしくはメールzama@naito-yukio.comにてご連絡ください。